

小信中島連区

地域づくり協議会だより

* 発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

節分祭 ～ 福豆まき ～

2月2日(日)午後2時から堤治神社において節分祭が行なわれました。

朝からの雨は上がり、境内には幼児からシニアの皆さんが大勢集まり、今年の厄年の皆さんや氏子青年会の皆さんが袴(かみしも)を着けて、設営された舞台の上から「福は内」の掛け声とともに福豆まきが行われました。

福豆の袋の中には、たくさんの豪華な景品引換券が入っているため我先にと混乱しないように、幼児、小学生、シニア、一般とグループ分けをして行なわれました。

ちなみに、一等景品は、幼児にはアンパンマンセット、小学生には家庭用プラネタリウム、シニアには空気清浄機、一般には32型液晶テレビが、その他に電子レンジ、コーヒーメーカー、洗剤、クッション等々...

福と景品を抱きしめた皆さんの笑顔が素敵でした。

2日後の2月4日には立春を迎え、いよいよ春の到来となります。



左義長(さぎちょう)

1月14日(火)堤治神社において、左義長が行なわれました。

左義長とは、その年に飾った門松やしめ飾りや書初めで書いたものなどを持ち寄って焼く神事のことです。



(二ツ屋 初地蔵)

初地蔵

連区内のそれぞれの地区の地蔵尊で初地蔵供養が
我曾地区1月19日(日)、二ツ屋地区1月24日(金)、
小信地区1月24日(金)、中島地区1月26日(日)に
行なわれました。

それぞれの地区の住民、特に子どもの平安が祈願されました。

抹茶の頂き方

1月18日(土)抹茶の頂き方の講座が女性の会主催でつどいの里において行なわれました。午前中は一般の皆さんが、午後は小学5・6年生の皆さんが参加しました。講師から、挨拶の仕方やおまんじゅうや抹茶の頂き方等の細かい作法の指導を受けながら、皆さん緊張した顔つきで抹茶を頂き、日本の伝統文化の一つを体験しました。



楽しかった社会見学

毎年新しい年度を迎えますと、4月末から5月初め頃に各種団体から年に4～5回程度の講座や講演の開催スケジュール案内が回覧されて、受講参加者の募集があります。それら講座への出席率のよい人達を対象にバスによる社会見学が行なわれます。平成25年度の各種団体の社会見学を紹介します。

親子ふれあい教室 モリコロパーク見学

8月27日(水)公民館家庭学習部主催でモリコロパーク見学が行なわれました。この内容は、10月1日発行の第31号に掲載しました。

女性の会 美濃和紙作り見学

9月18日(水)女性の会主催で岐阜県美濃市を訪れて、美濃和紙会館と、うだつの上がる街並みを約30名で見学しました。美濃和紙会館では紙すきを体験し、すいた和紙で世界でただ一つの自分だけのうちわ(マイ センス)を作り上げました。うだつの上がる街並みでは、案内係の説明で、江戸時代に建てられた旧今井家を見学しました。和紙問屋をしていた昔の道具、帳机のほかに、水琴窟もあり和情緒豊かなところでした。



教養講座 旧東海道士山宿見学

10月10日(木)高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会主催で旧東海道士山宿と味の素四日市工場を80名で見学しました。土山宿では本陣の説明を受け、東海道伝馬館などを見学し、その後、柿本人麻呂を祀った田村神社に参拝し、味の素四日市工場の見学をしました。帰路、桑名の諸戸邸を見学し、有意義な一日を過ごしました。

成人教養講座 愛知県陶磁美術館見学

10月31日(木)公民館成人学習部主催で瀬戸市にある愛知県陶磁美術館と瀬戸蔵ミュージアムを30余名で見学しました。美術館では、指導員の指導を受けながら各自が自由に作陶したり、美術品見学をしました。また、ミュージアムでは、「せともの」発祥の地の千年の歩みを見学して有意義な一日でした。



11月7日(木)公民館女性学習部主催で多治見市の美濃焼を33名で見学などしました。美濃焼ミュージアムで、焼き物の歴史を学び、名工の作品を鑑賞しました。ボイスオブセラミックスでは、陶芸体験を行い、皆さんそれぞれ、カップ、水盤、お皿などを作りました。最後に多治見市の街並みを散策し、買い物を楽しみました。

女性学級 美濃焼見学

